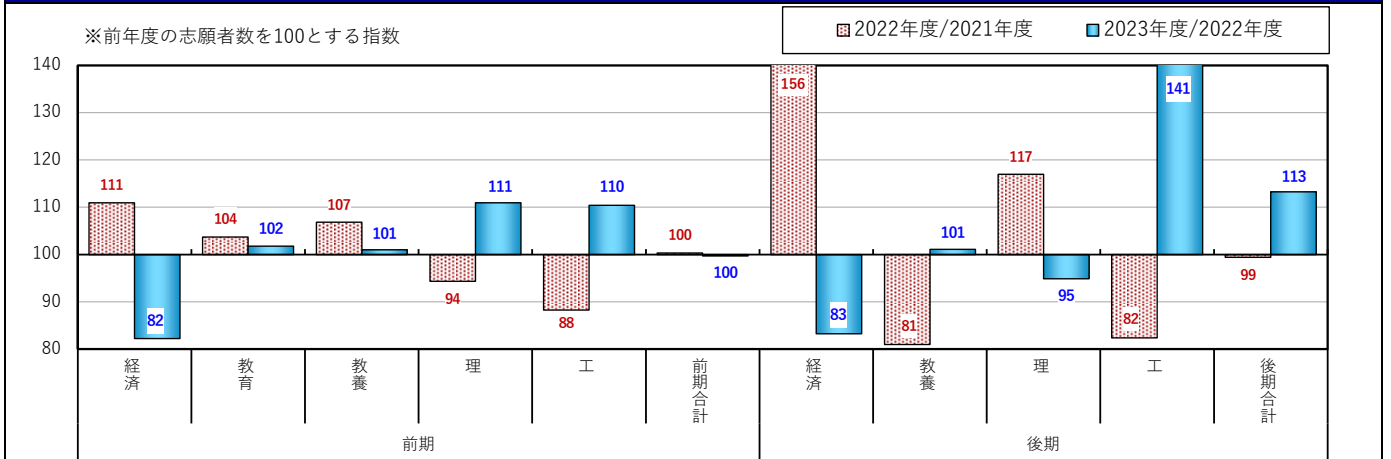


埼玉大：大学全体では前期は微減、後期は増加

前期：-9人 後期：+398人



主な入試変更点

募集単位変更：教育(学校教育教員養成/小学校)
 …文系、理系、実技系/音楽、実技系/図画工作、実技系/体育
 →教育学、心理・教育実践学、言語文化(国語、英語)、社会、自然科学(算数、理科)、芸術(音楽、図画工作)、身体文化(体育)、生活創造(ものづくりと情報、家庭科)

選抜方法：理(分子生物)<前>…合否判定基準変更
 個別の得点が2割未満の場合は不合格とする
 →面接の得点が2割未満の場合は不合格とする

募集人員：工(電気電子物理工)…<前>55人→65人、<後>55人→45人

共通テスト：教育(学校教育教員養成/中学校-生活創造-技術)<前>
 …国<200>+歴公<100>+数2<200>+外<200>+{理2 or(理+理基2)}<200>=総点<900>
 →国<100>+歴公<100>+数2<200>+外<100>+{理2 or(理+理基2)}<200>=総点<700>
 (学校教育教員養成/中学校-生活創造(家庭科))<前>
 …国<250>+数2<300>+外<150>+[歴公+{理2 or 理・理基2 or(理+理基2)}]→3<450>=総点<1,150>
 →国<300>+数2<200>+外<150>+[歴公+{理2 or 理・理基2 or(理+理基2)}]→3<450>=総点<1,100>

個別試験：教育(学校教育教員養成/中学校-生活創造-技術)<前>…面<500>→面<700>
 (学校教育教員養成/中学校-生活創造-家庭科)<前>…外<250>→外<300>

COMMENT ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、前期は9人(100)の微減で、志願者数は4年連続大きな変動はなく、2,900人前後が継続。後期は398人(113)の増加で、学部別ではいずれも前年度と逆の増減と反動が見られた。

<前期日程>

○**経済(82)**は、前年度増加の反動で大幅減少。方式別では、<国際プログラム枠>(57)は、前年度倍増以上の反動で40%以上の大幅減少。一方で、<一般選抜枠>(89)は減少で2年連続減少。志願者数は2015年度以来8年ぶりに600人を下回った。

○**教育(102)**は、微増で2年連続増加だが、志願者数は3年連続800人を下回った。募集単位別では、募集単位が変更となった(学校教育教員養成/小学校)(133)のみコース単位の比較で大幅増加、志願倍率は2.3倍→3.0倍へアップ。その他の募集単位は13募集単位中11募集単位が減少。また、募集人員が少ない募集単位が多いことから増減が極端になりやすく、10募集単位で20%以上の減少があった。特に、(学校教育教員養成/中学校-芸術-音楽)(17)は激減で志願倍率は2.0倍→0.3倍へ大幅ダウン。(学校教育教員養成/中学校-生活創造-技術)(38)も激減で前年度激増の反動。

○**教養(101)**は、微増だが2年連続増加。志願者数は3年ぶりに300人に達した。

○**理(111)**は、増加。志願者数は2013年度以来10年ぶりの400人台。募集人員は5%増加し志願倍率は4.2倍→4.5倍へアップ。学科別では、5学科中4学科が大幅増加で、(分子生物)(119)のみ2年連続増加、その他の学科はいずれも前年度と逆の増減。一方で、(物理)(75)は4年連続増加の反動で大幅減少。

○**工(110)**は、前年度減少の反動で増加。学科別では、(情報工)(154)は3年ぶりの大幅増加、(機械工学・システムデザイン)(142)も大幅増加で、志願者数は200人を上回った。(電気電子物理工)(111)は増加だが、募集人員が18%増加で志願者数増加率を上回ったことで、志願倍率は逆に2.5倍→2.3倍へダウン。一方で、(環境社会デザイン)(65)、(応用化)(83)はいずれも大幅減少。

<後期日程>

○**経済(83)**は、大幅減少で前年度の反動による増減が継続。

○**教養(101)**は、前年度大幅減少の反動はなく微増。

○**理(95)**は、やや減少。学科別では、5学科中2学科が増加。(生体制御)(172)は激増、加えて募集人員が29%減少で志願倍率は3.6倍→8.6倍へアップ。(分子生物)(63)は2年連続大幅増加の反動で大幅減少。

○**工(141)**は、前年度大幅減少の反動で大幅増加。志願者数は1,800人を上回った。学科別では、(環境社会デザイン)(90)が減少だが、これを除いた4学科はいずれも大幅増加。特に(電気電子物理工)(188)は激増で前年度の反動による極端な増減が継続、募集人員は18%減少で志願倍率は3.0倍→7.0倍へアップ。